

秩父三十四ヶ所札所めぐり 第2回 7番：法長寺～17番：定林寺

開催日：2022年10月31日(月)

秩父札所のおこりは文暦元年(1234 鎌倉時代中期)と伝えられています。長享二年(1488 室町時代中期)には秩父札所番付が実在することから秩父札所が定着していたと考えられます。ただ当時の札所は三十三カ所で、札所の順番も現在とは異なっていたようです。長野県佐久市にある石碑から大永五年(1525 室町時代後期)には現札所二番の真福寺も含め秩父三十四カ所となり、西国三十三、坂東三十三と合わせ日本百観音と数えられてきたようです。江戸時代までには四萬部寺を一番として始める現在の番付に改められ、点在する札所を結び江戸方面からの巡礼がしやすいよう巡礼道が整備されたようです。秩父札所は江戸からも近くまた全ての札所が秩父内(武蔵の国秩父郡)にあり、二十五里ほどで全てを巡ることができることから江戸時代元禄年間には江戸の庶民の秩父巡礼が盛んになりました。ちなみに西国は一巡約二百五十里、坂東は一巡約三百里で、庶民が巡るにはかなりハードルが高かったと思います。江戸巡礼古道を使い秩父三十四札所を巡るウォークの第二回目です、札所7番の法長寺を出発し札所17番の定林寺あたりをゴールの目標にしますが、帰りの時間を優先し4時から4時半頃には秩父を出発します。7番から10番の大慈寺までは距離約6Kmで平坦な街歩きです。10番から11番常楽寺までは約1.5Kmの尾根伝いの遊歩道コースを予定しています。その後は街歩きというよりは田舎道歩きですが、こんなところが江戸巡礼古道?と思うような人家の庭先や狭い路地があったり、結構楽しめます。

・コース：法長寺 → 西善寺 → 明智寺 → 大慈寺 → 常楽寺 → 野坂寺 → 慈眼寺 → 今宮坊 → 少林寺 → 西光寺 → 定林寺

トイレは各札所とコース上にいくつかあります。昼食場所は未定です、ゴールの札所は進行状況により前後します。

・距離：約12km

・集合：平田家住宅前駐車場 7:00 甲府駅北口 7:50
道の駅花かげの郷まきおか 8:30

・解散：道の駅花かげの郷まきおか 18:20頃 甲府駅北口 19:00頃
平田家住宅前 20:00頃

・参加費：会員 500円 一般 1,000円 バス代 会員 5,500円 一般 6,000円 (バス代は参加者数等により増減の可能性がありますが)

・持ち物：弁当、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証等

・担当者：大嶋俊壽(080-2044-4766)

・その他：新型コロナウイルスの感染状況によっては再延期、中止の可能性もあります、ご

承知おきください。

- ・申込み：「バス乗車地」と「携帯番号」を添えて以下に申し込んでください。日程の変更等もありませんので第1回目に参加して下さった方も改めて参加申し込みをしてください

多賀純夫 Mail: taga-ya@pairhat.jp Fax: 0551-32-6877